

Fusion Project とは

会員視点で日立ITユーザ会の**ありたい姿**を描き、提供価値をさらに高めることを目的に、
会員企業同士が知見と力を融合し、日立ITユーザ会の**価値の深化と新たな価値創出**に取り組むプロジェクトです。



日立ITユーザ会を
どう使えば、
会員各社に
メリットがあるか？



常任委員会企業を
中心に、マネージャー層
13名で構成

会員企業の知見と力を**融合 (Fusion)** し、
日立ITユーザ会の価値を**進化**させる！



IT部門ユーザコミュニティが
提供すべき価値は何か？



2024年 提言の決定！

未来洞察ワークショップ: 10年後の社会課題からバックキャスト

1 11月: 体験WS・事前ワーク
(PESTカード作成)



社会・技術・経済・環境などの
未来変化を多角的にインプット！

P (政治) **E** (経済) **S** (社会) **T** (技術)

2 1月: 未来洞察WS
@Lumada Innovation Hub Tokyo



多様な視点で未来を洞察し、
課題の本質を見極める！

3 2月: 常任委員会へ
提言発表



未来からのバックキャストで導いた
提言を常任委員会へ！

結果: 深化と探索の視点で提言を決定！

深化



- ✓ 多様な企業の知見を共有し、学びを加速
- ✓ 実践的なスキルと視野を広げる
- ✓ 次世代を担う人材の共育成

探索



- ✓ 社会課題を起点に新たな価値を探索
- ✓ 異業種の共創で革新的なアイデアを創出
- ✓ 共創から事業化へつなげる仕組みを構築

2つの視点を両輪に、今後の活動・施策へ！



2025年 提言を具現化フェーズに！

深化ロードマップ 探索ロードマップの具現化を実施



第1回
常任委員会・
意見交換

意見を交わし、
活動の方向性を
共有



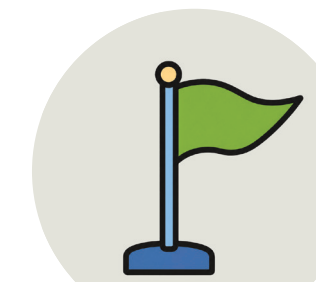
常任委員向け
リモート説明会

活動の狙いや
計画を説明し、
理解を深める



活動計画・
メンバー依頼の
ご審議

活動計画や
メンバー依頼の
承認をいただく



FY25
Fusion Project
開始

プロジェクトを
キックオフし、
活動を開始



ワークショップ
2日間

多様な視点で
議論を深め、
アイデアを創出



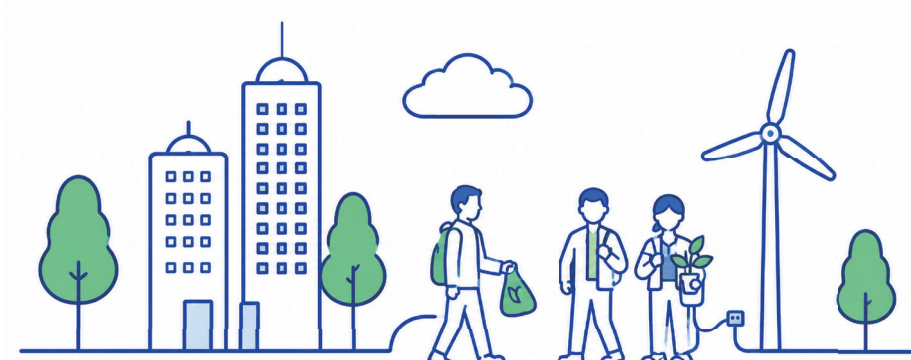
第2回常任委員会/
東北シンポジウム/
Fusion Project
中間報告

中間成果を共有し、
フィードバックで
活動を加速



第3回常任委員会/
Fusion Project
最終報告

最終成果を報告し、
次のステップへ
つなげる



知をつなぎ、未来を洞察し、価値を共創する。

2026年、いよいよ**実行フェーズ**へ！





2026年度 推進方針

深化×探索の両輪で、価値を共に創るフェーズへ！



深化ロードマップ

～学び・育成・つながりを強化し、価値を深める～

26年度にめざす姿

日立ITユーザ会のポジティブユーザーが
“熱量継続イベント”の価値に共感している



27年度にめざす姿

AIによりコミュニティ内のノウハウを魅力的に
形式知化し展開。魅力的なノウハウがより多く
の会員へ伝播し、新たな学びのつながりを生み
出している

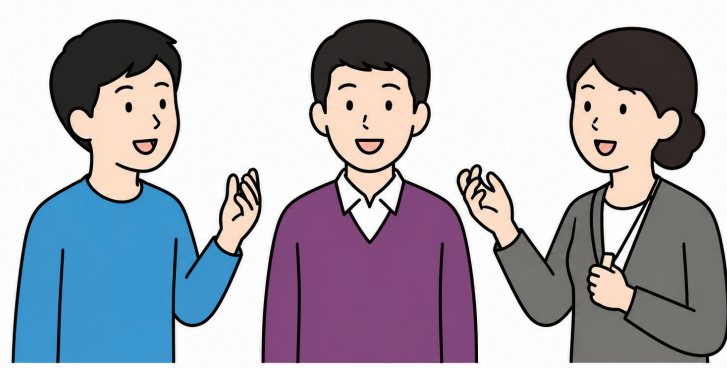


最終ゴール

強化された「人財ハブ」機能により、会員同士の
学び・育成・つながりが促進され「この会に参加
していて良かった!」「この
会を通して成長できた!」
と思える日立ITユーザ会



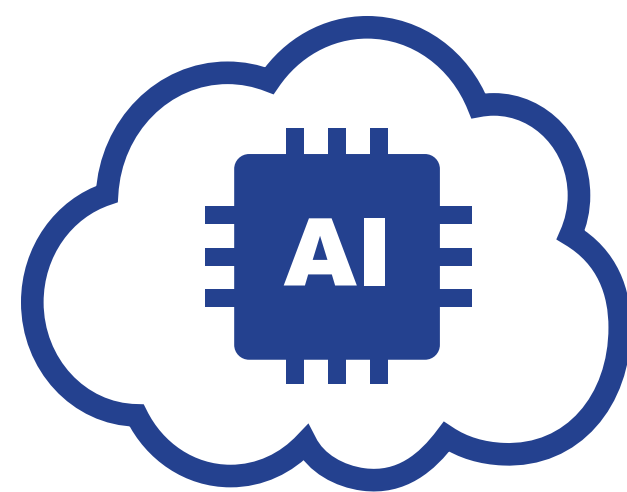
1 中堅・若手層向け新イベント



2 会員コミュニケーション 促進ツール導入 (Slack+ LinkedIn)



3 AIによるノウハウ形式知化



4 インフルエンサーによる コミュニティ参加促進・ 議論活性化

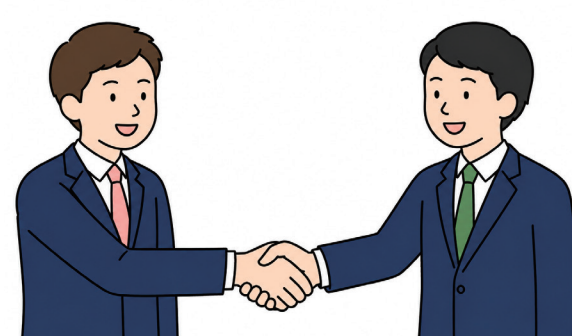


探索ロードマップ

～社会課題を起点に、協業・共創による価値創出を推進～

26年度にめざす姿

企業間連携のきっかけを確立し、社会課題を
知る方法と解決アイデア創出の仕組みが稼働
し、優秀アイデア
にスポットライト
が当たる



27年度にめざす姿

日立ITユーザ会から出てきた優秀アイデアに
スポットライトが当たり、社会課題解決の仕組み
のモデルケースが確立
し、社会実装できる状態
をOne Hitachiが支え
られている



最終ゴール

社会課題を起点にした新たなビジネス創出と社会
実装支援の仕組みの活用により社の力では解決
できなかった社会課題に対して、力を合わせる
ことで事業化・社会
実装までできる日立
ITユーザ会



1 企業プロフィール カード



2 アイデア創出の場 の提供



3 社会課題勉強会



4 社会課題解決 アイデアコンテスト



5 協業参加企業の募集と 受賞アイデア具体化



6 伴走支援



2026年 実行フェーズへ！

中堅・若手層向け

Fusion Growth Lab

のご案内

～異業種で社会課題に挑む、次世代リーダーの視座を磨く実践プログラム～

若手・中堅社員の方々を対象とした、人材育成と企業間を横断するコミュニティの形成、
そして社会課題解決に向けた協業の土台作りをめざします。

プログラム活用の
メリット
(3つの柱)

1 社外の多様な視点を吸収し、 視野を広げる

同世代の仲間との交流を通じて、社内では
得られない視点や発想力を養い、ビジ
ネスリーダーとしての素養を高めます。

2 実践的なスキルと マインドセットの習得

デザイン思考やシステム思考をワーク
ショップやアイデアソンを通じて体験し、
自社に戻って活用できる「企画力」「提案
力」を磨きます。

3 社会課題を事業機会に 変える視点を養う

社会課題への深い理解と、それをビジネス
アイデアへと転換する手法を学び、次世
代の事業を担う力を育てます。

年間プログラムスケジュール(予定)

6月18-19日

社内キャリアデザイン
ワークショップ

若手層を対象に自己理解を起点に、
社内キャリアの次の一步を描く

7月28日

デザイン思考体験
ワークショップ①

社会変化の洞察と事業機会アイデアを
発想する未来洞察体験

9月11日予定

社会課題勉強会

社会課題への理解を深め、ビジネス
の機会へと活かす視点を養う

10月～1月予定

ビジネスアイデア発想
ワークショップ(全5回)

デザイン思考やシステム思考の
価値創造理論と手法を学ぶ

2月予定

デザイン思考体験
ワークショップ②

※7月と同内容

3月予定

社会課題解決
アイデアソン

ワークショップ発アイデアのブラッシュ
アップ、協創の基盤づくり